

学校名

狭山市立 富士見小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

富士見小学校には、みんなが仲良くなれる取り組みがたくさんあります。その中からいくつか紹介します。

1、レインボータイム

1年生から6年生までが班をつかって一緒に遊ぶ朝の時間のことです。高学年がリーダーとなって低学年も楽しめるように工夫して遊びます。今年は、一緒に遊べる回数や遊びの内容に制限もありましたが、リーダーを中心に「どうしたら楽しめるか」を一生懸命考えて準備をしました。

レインボー班の取り組みの中でも、1番みんなが協力できる行事は、11月に行った「ふじみっ子まつり」です。レインボー班で1つのお店をつくりあげ、みんなで遊びます。「どんなお店にしたらたくさんのお客さんが来てくれるか」「もっと楽しいお店にできないか」みんなで何度も考えます。お店づくりを通して、班の仲間とも話す機会が増えて、さらに仲が深まっていきます。特にリーダーである6年生としては、班をまとめる大変さを実感しました。しかし、下級生が喜んでくれたり、みんなの楽しそうな笑顔を見られたりするととてもうれしく達成感でいっぱいになりました。また、当日来てくれたお客さんとも「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と笑顔で会話することで、たくさんの人と気持ちよく関わることができました。私達代表委員も、よりよいふじみっ子まつりになるよう考え、スローガンづくりや進行を中心にがんばりました。



2、なかよしキャンペーン

1学期には、新しくなったクラスの友達との仲が深まるよう、「友達とふわふわ言葉で話そう」「クラスでレクを企画しよう」など各クラスでめあてをつくりまします。決まっためあては、代表の子が給食の時間に放送し全校に知らせることで、富士見小全体で取り組んでいきます。

2学期には、委員会ごとに活動を考え、以下のような取り組みをしました。

代表委員会	あいさつ運動	給食委員会	給食クイズ
栽培飼育委員会	人権の花を植える	リサイクル委員会	牛乳パックたたみ方講座
放送委員会	みんなにインタビュー	クリーン委員会	掃除の時間の放送

今年度活動ができなくなってしまった委員会も、図書委員会の「手作りしおりのプレゼント」運動委員会の「ミニ新体力テスト」福祉委員会の「手話教室」などを予定していました。



代表委員会が行った「あいさつ運動」では、登校時に昇降口前に立ち1日を気持ちよくスタートできるよう元気にあいさつしました。

何日も続けていくと、一緒になってあいさつをしてくれる仲間も増えて、朝から元気が出ました。

3、富士見小学校児童会のめあて

毎年、新しい学年が始まると「どんな富士見小にしたいか」を各クラスで話し合い、代表委員会を中心にめあてを決めます。今年度のめあては「富士見っ子 勇気と感謝で 笑顔を掴め」です。このめあてには、「一人ひとりが勇気を持ち、感謝できる富士見っ子になることで学校全体に笑顔をあられさせよう」という願いが込められています。また、代表委員会で大きな紙に書き、昇降口に掲示することでみんなで決めた児童会のめあてがいつでも見られるようになっています。

いじめはあってはならないことです。「自分には関係ない」とは思わず、何事も相手の立場に立って考えることが必要だと思います。すぐに相談できる環境をつくること、困っている友達を見かけたら自分から行動すること、「いじめはだめ」という気持ちを持ち続けることが大切だと思います。富士見小でも、このような取り組みを続けていき、みんなにとって楽しい学校にしていきたいです。



富士見小学校 代表委員会 6年